

【単元のポイント】

整数（偶数・奇数・倍数・約数）

5年生 算数 第9単元

学習指導要領（平成29年告示）の目標

【A 数と計算】 A(1) 整数の性質

偶数と奇数、倍数と約数について知ること。整数の性質について理解を深めること。

◆ 評価の3観点における目標

【知識・技能】

- 偶数と奇数の意味を理解している
- 倍数と約数の意味を理解している
- 公倍数と公約数を求められる
- 最小公倍数と最大公約数を求められる

【思考・判断・表現】

- 整数の性質を活用して問題を解決できる
- 倍数・約数の関係を説明できる

【主体的に学習に取り組む態度】

- 整数の性質に興味をもって調べようとしている
- 倍数・約数を日常に活かそうとしている

◆ 指導上の留意点（学習指導要領解説より）

1. 偶数と奇数

- 偶数：2で割り切れる整数（0, 2, 4, 6, ...）
- 奇数：2で割ると1余る整数（1, 3, 5, 7, ...）
- 0は偶数として扱う

2. 倍数と約数

- 倍数：ある整数を整数倍した数
- 約数：ある整数を割り切る整数
- 例：12の約数は1, 2, 3, 4, 6, 12

3. 公倍数と公約数

- 公倍数：2つ以上の数に共通する倍数
- 最小公倍数：公倍数のうち最も小さい数
- 公約数：2つ以上の数に共通する約数
- 最大公約数：公約数のうち最も大きい数

4. つまずきやすいポイント

- 0を偶数に含めることを忘れる
- 倍数と約数を混同する
- 公倍数・公約数の求め方が分からぬ